

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	国指定文化財管理費補助金	開始年	平成3年度
団体名	宗教法人函館ハリストス正教会 他4団体 (5件)		
助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市国指定文化財管理費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	文化財保護法に基づく重要文化財に指定されている建造物について、その所有者が行う防災設備（火災報知設備、消火設備、避雷設備等）の保守点検に要する経費を補助する。
目 的 ・ 効 果	(目的) 重要文化財所有者の管理費の軽減および防火管理体制の維持向上を図る。
	(効果) 防火管理体制が向上し、貴重な重要文化財の保護・保存が図られ、また、管理費の軽減により所有者の文化財保護政策の理解を深めることができる。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

年 度	助 成 金		自己資金				計
	市	その他					
收 入	26	189	193				382
	27	198	204				402
	28	198	204				402
	29	202	207				409
	30	169	174				343
支 出	年 度	事業費					計
	26	382					382
	27	402					402
	28	402					402
	29	409					409
	30	343					343

補助金・交付金チェックシート(No.2)

補助金名 (交付金名)	国指定文化財管理費補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	適正な防火管理が図られ、火災等による焼失、延焼を未然に防ぐなど、市民の財産である重要文化財の保護・保全を図ることが出来る。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	重要文化財の所有者は、消防用設備の設置と有資格者による設備点検が義務づけられており、その維持管理の万全を期するために必要な事業である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費の一部を補助することによって防災設備保守点検の履行の動機付けとし、維持管理の万全を期することを目的としているため、自主自立を求めるることは馴染まない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民間所有の重要文化財であり、その所有者に義務付けられた維持管理であるため、市が直接、設備点検を行うことにはならない。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1／2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名
(交付金名)

国指定文化財管理費補助金

○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)

重要文化財建造物所有者の防火管理体制の維持向上により、貴重な重要文化財の保護・保存を図るために、消防用設備の保守点検費用に補助を行うものであり、市内の対象件数のうち、本事業により保守点検を実施している件数により、効果を測定する。

(達成状況)

平成30年度：市内重要文化財建築物の件数（民間所有）	5件
うち、本事業の実施件数	5件

※令和元年度も同様の予定

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。

(評価)

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| 十分効果をあげている | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 一定の効果をあげている | <input type="checkbox"/> |
| 効果が疑問である | <input type="checkbox"/> |
| その他 | <input type="checkbox"/> |

(理由)

○今後の方向性

現行のまま補助を継続

見直したうえで補助を継続

廃止

その他

(見直しの内容)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

○終期の設定

終期設定

令和3年度

終期到来により廃止

終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)

令和3年度